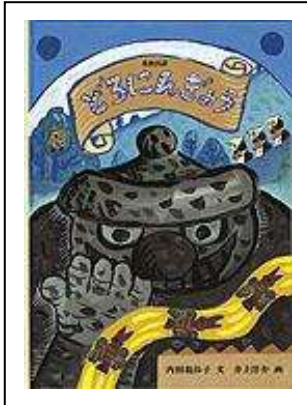


としょかん つうしん

9月号



9月号のテーマは「外国のむかしばなし」です。おはなしの世界で、旅に出かけましょう。



「どろにんぎょう」

年少向け

内田莉莎子／文 井上洋介／画
福音館書店

北欧の民話。

おじいさんに作られた泥人形は動き出し、次々と人を飲み込んでいきます。お腹は膨れ、のしのしと歩いていくとトナカイがいました。トナカイも食べてやろうとしますが...

井上洋介さんの泥人形の絵は、とても迫力があります。



「こかげにごろり」

年中向け

金森襄作／再話 鄭椒香／絵
福音館書店

韓国・朝鮮の昔話。

百姓たちは地主から木陰に入る権利を買い取りました。季節が移るにつれ、木陰はどんどん延びていき... 門の前、中庭、さらには先祖を供養するお供え物の前まで。

絵に描かれた隣国の昔の風俗に興味がわきます。



「岩をたたくウサギ」

年長向け

よねやまひろこ／再話 シリグ村の女たち／絵
新日本出版社

ガーナ、サバンナ地方のむかしがたり。

人をばかにする言葉ゴォーゴといったものはペランペランの皮になってしまうというのはどうだ？悪賢いウサギが提案します。みんなは賛成しますが... 最後は思いがけない結末が待っています。絵は現地に伝わる伝統的な手法で描かれ、色や動物・模様にはそれぞれ意味があるそうです。